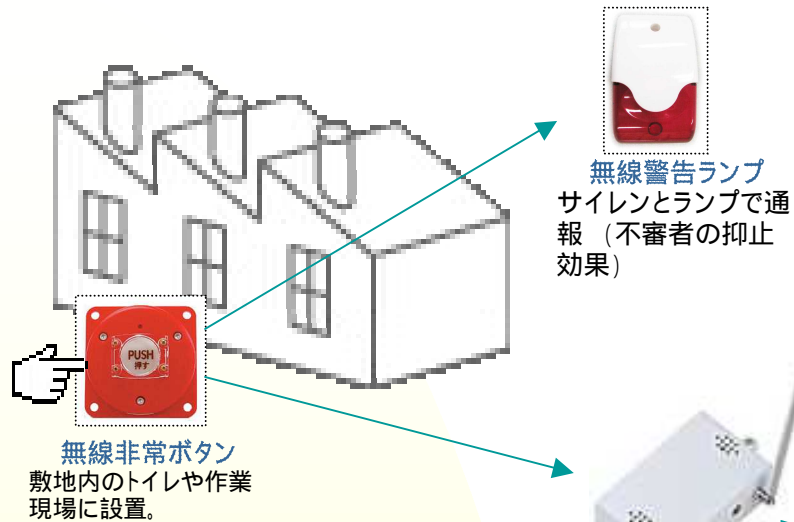
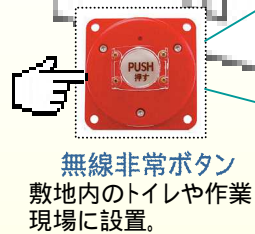


無線通報システム機器構成内容



無線警告ランプ
サイレンとランプで通報（不審者の抑止効果）



無線非常ボタン
敷地内のトイレや作業現場に設置。

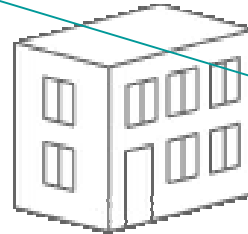


ペンダント式無線非常スイッチ
(別売り)
身に付け、非常ボタンと同じ様に使います。

無線中継機



管理事務所



管理室用受信機
WR - 200



自動電話通報機
CE-200F

E-TEC

1、不慮の病気(心筋梗塞・脳卒中等)・作業現場での事故

この場合、ご本人が自力で助けを呼ぶことはほとんど不可能です。
ご気分が悪くなった際に、非常ボタンを押すことにより事務所や外部の方
で緊急対応ができます。（病院のナースコール的な使用となります。）

2、パニック時の緊急対応(怪我・不審者・火事等)

緊急を伴う怪我や不審者の侵入・火事等の際、当事者がパニックの状態に陥り
外部に知らせる事が出来ず事故・犯罪につながるケースが想定されます。
警告ランプは、非常ボタンが押されますと同時にサイレンとランプが発報し近く
にいる人に緊急事態を通報することができます。

3、事務所では、通報された場所とその原因がわかります。

受信機本体に通報場所とその原因を瞬時に受け、その対応の処置を正確に行
います。

2008/12/19

導入メリット

低予算システム

集中無線システムのために、受信機は1台・非常ボタンと受信機との無線状態により、直線で約150m飛びます。

(無線中継器を置く事で非常スイッチからの無線到達距離を伸ばします。)

無線非常ボタンは電池式なので配線工事が不要でどこでも簡単に取り付けられます。

工事の簡素化

ご提案の集中無線システムは大掛りな配線工事を伴いません。

他社、有線システムと比べて工事費用はほとんどかかりません。(難しい設置はありません)

無線非常ボタン

敷地内に工事不要で設置することができます。

(警告ランプは設置場所・方法により電気工事等を必要とします。)

システム追加の機器増設が容易

受信機は1台で非常ボタン254個までカバーできますので、非常ボタンや警告ランプの増設が容易にできます。

高額ランニングコスト不要

警備会社、管理費等の保守メンテナンスは発生いたしません。